



日南市立南郷中学校にてPRツール制作プロジェクトを実施！



日南市立南郷中学校にて、日南市の魅力をもっとPRする動画・パンフレットを制作するプロジェクト型学習を実施しました。「中止となった職場体験に代わるものを」との相談をいただき、県キャリア教育支援センターが企画・運営を支援。11月12日(木)に最終発表会を行いました。発表会には、南郷プリンスホテルの西川支配人にも参加いただきました。選ばれた優秀作品はホテルのロビーで配布・上映されています。

(生徒たちの感想)

- たった1つのパンフレットや動画でこんなにも苦労するのかとびっくりしました。日常的に見ていた物をつくる大変さなどが経験できたので、良かったなと思います。
- 最初はできるか不安な仕事でもやってみると楽しいことがあるとわかったので、とりあえずやってみようということを決めました。
- 自分たちの住んでいる所での知らなかった魅力が発見できた。
- 今回の経験を活かして、誰もが理解できるように説明すること、相手の立場になって考えるということをお願いしたい。
- 成功を収めるためには地味なことをたくさんしないといけないので我慢強くやりたいと思いました。

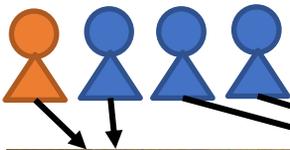


制作したパンフレットの一例

日南市立東郷中学校が対話型キャリア教育プログラム「ひなた場」を実施！

11月24日(火)に日南市立東郷中学校にて、3年生向けに対話型キャリア教育プログラム「ひなた場」が開催されました。「ひなた場」は、生徒と地域の大人が互いに人生を語りあう「対話」を通して、将来を考えるプログラムです。生徒と大人が1対1で話す「対話」と、大人がこれまでの人生を紙芝居形式でプレゼンする「人生紙芝居」の2つで構成されています。生徒27名に対し、参加した大人数は15名。多様な生き方に触れることができました。

(プログラムの流れ)



生徒3,4名に大人1名のグループを作って自己紹介。その後、生徒1名は残り、他は移動する。



残った1名は班の大人と1対1での「対話」。他の生徒は、1対複数で「人生紙芝居」を聞く。交代しながら3ターン行い、最後にグループに戻って振り返る。

(生徒たちの感想)

- 自分とは違った視点で物事を見ていて、これからの人生で大切なこと、役に立つことを教えてもらいました。
- 学校生活で人に言えないことも相談することができ、心に余裕ができました。
- 対話の大人の方がたくさんほめてくださり、自分に自信を持つことができました。
- どの大人の方も過去のことを後悔して思わず、楽しんでいると感じたので、自分の好きなことをしたり、楽しむことが大事だと思いました。交流をして、色々な人生を聞くことができたので、自分も選択肢はたくさんあると感じることができました。

第5回宮崎県生涯学習実践研究交流会が開催されました！

12月12日（土）「第5回宮崎県生涯学習実践研究交流会」が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web会議ツール「Zoom（ズーム）」を使ったオンラインでの開催となりました。当初の募集見込みを大きく上回る、226人の申込みをいただきました。

今回の実践発表は、都農町と延岡市からの2団体でした。一般社団法人ツノスポーツコミッションの発表では、「つの職育プロジェクト」の活動を中心に、スポーツによる地方創生に向けた取組が紹介されました。

また、延岡商業高等学校流通経済部の生徒のみなさんには、学びを生かしたマーケティング調査や地元延岡の魅力発信プランを発表いただきました。

発表後の意見交換では、両団体の代表者が将来的な協働（コラボレーション）構想について話し合ったり、大学生や高校生から質問が多く寄せられたりするなど、若者の積極的な参加・交流が見られ、大盛況の交流会となりました。



実践発表 I (13:05~13:55)

一般社団法人ツノスポーツコミッション



実践発表 II (14:05~14:55)

宮崎県立延岡商業高等学校



五ヶ瀬中等教育学校及び宮崎南高等学校にて「ゆたかさ指標」を活用した授業を実施！

五ヶ瀬中等教育学校では「世界農業遺産（G I A H S）高千穂郷・椎葉山地域」におけるゆたかさを協議する「G I A H Sシンポジウム」を11月13日（金）に開催しました。参加者は同校3，4年生（中3・高1）、五ヶ瀬中学校2，3年生、高千穂高校1年生の約180名に加え、地元の方や県内各校からの視察者で、校種や学校を越えて熱心なグループ協議を行い、中山間地におけるゆたかさを再認識することができました。



宮崎南高等学校フロンティア科1年生（83名）は、12月4日（金）に実施した宮崎国際大学との連携授業「イングリッシュデイ」において、同大学の教員及び学生と、英語によるディスカッション及び発表を行いました。県内在住の海外の方からの意見を踏まえ、国際的な視野で本県のゆたかさについて考えを深める貴重な時間となりました。

両校とも文科省事業「地域協働事業」に指定されており、今後も探究活動等を通して本県及び各地域の良さや課題を引き続き学んでいくとのことです。



宮崎県キャリア教育支援センターのHPの「活動報告」に、たくさんのキャリア教育に関する記事を紹介しています。ぜひご覧ください！

ご質問・ご相談等ございましたら、キャリア教育支援センターにご連絡ください。

TEL(0985)24-3156
FAX(0985)24-3578